

Commvault for Microsoft® Azure Cloud

概要

MicrosoftのAzureパブリック クラウドは、お気に入りのツールやフレームワークを使用して、アプリケーションやデータを迅速に構築、管理、デプロイできる、自由度の高い拡大し続けるクラウド サービス セットです。仮想化、コンピュート、ストレージのサービスをすべて単一の環境で提供しています。クラウド インフラストラクチャが進化するにつれ、それに合わせて進化する Azure用のバックアップとリカバリ ソリューションが必要になります。Commvault のエンタープライズ向けデータ保護ソリューションは、オンプレミスのデータをAzureへバックアップ、移行、レプリケーションすることが可能で、Azureへ保存したデータはクラウドでのディザスタ リカバリに使用することも可能です。また、他のクラウド プロバイダーへデータを移動したり、オンプレミスにデータを戻したりすることも簡単に行えます。Azure内のマネージドVMとアンマネージドVMの両方をサポートしています。そして、すべてのAzure Blob Storage層と互換性があります（コストを最小限に抑えるのに役立ちます）。一方、重複排除とCBT (Changed Block Tracking) 機能は、パフォーマンスと帯域幅の利用率を最適化するのに役立ちます。ネイティブ スナップショット サポートは、目標復旧時点 (RPO) と目標復旧時間 (RTO) の短縮に役立ちます。

ハイライト

- Microsoft® Azure Cloud Platformサービスと高度に統合された堅牢なバックアップとリカバリ ソリューション
- パブリック クラウドへの、パブリック クラウド内の、およびクラウド全体のワークロードのデータ保護とリカバリ
- ストレージの階層化、重複排除、電源管理によるコストの削減
- オンプレミスの仮想マシン (VM) とその他クラウド インスタンスからAzureへのデータの移行と変換
- Azureへの、そしてAzureからのフェイルオーバーとフェイルバックをサポートするディザスタ リカバリ (DR)

Azureとのネイティブ連携で堅牢な機能を実現

Commvault® ソフトウェアとAzure との深い連携により、クラウド、ハイブリッド、マルチクラウド環境をオンプレミス環境と同様にシンプルかつシームレスに保護することができます。使いやすい Web ベースの管理コンソールで環境全体を管理できるので、IT チームの管理負担の軽減が可能です。また、データが IaaS (Infrastructure-as-a-Service) で実行されていても、PaaS (Platform-as-a-Service) で実行されていても、Commvault ソフトウェアは、下記の堅牢な機能で、データ保護とリカバリのすべてのオペレーションを幅広くサポートします。

- Commvault の Virtual Server Agent (VSA) は、マネージドVM とアンマネージドVMの両方をエージェントレスで保護
- VM 内に含まれるデータのアイテム単位のファイル リカバリに対応
- VM上で稼働する多くのエンタープライズ アプリケーションを対象としたアプリケーションと整合性のあるデータ保護 (Azure SQLを含む)
- スナップショットとCBT (Changed Block Tracking) を連携し、効率性とコスト管理を実現
- 他のVMフォーマットからAzure Stackへの容易な変換と移行
- オンプレミスとAzureクラウド間でのフェイルオーバーとフェイルバックを使ったVMのディザスタ リカバリ
- 重複排除、圧縮、暗号化により、データの保存容量を削減し、セキュリティを確保
- コストを最小限に抑えるためのデータ保護インフラストラクチャの電源管理
- Azure Blobストレージのデータ保護とリカバリ
- Azure環境の成長に合わせて簡単に拡張できる拡張性と柔軟性

効率化のためのグローバル管理とプロアクティブな監視

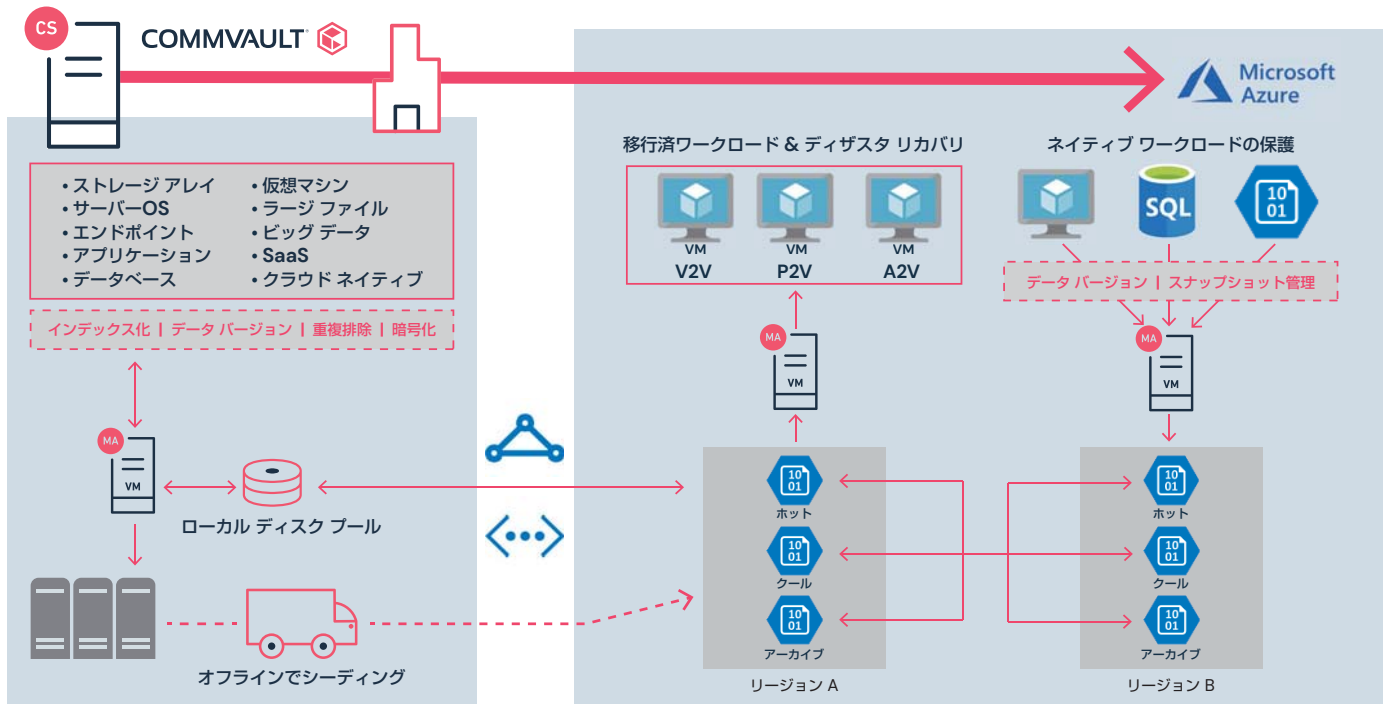
Commvault は Microsoft との長年のパートナーシップにより、データのリスクを軽減し、管理を強化するための強固な技術的基盤を提供しています。Webベースの一元管理コンソールである Commvault Command Center™ は、オンプレミスとクラウドベースの両方のデータを簡単に管理し、適切なデータ ガバナンスとコンプライアンスを確保するため、一元管理のデータ管理ポリシーをデプロイすることができます。

- ソフトウェアベースのソリューションで、柔軟な導入オプションを提供
- 直感的な管理インターフェイスにより、学習曲線と導入の複雑さを軽減
- ロールベースの Commvault Command Center™ を使用することで、オンプレミス、Azure Stack、複数の Azure リージョン、さらには複数のクラウドにまたがったデータの保護、監視、リカバリを実現
- コストを最小限に抑えるためのクラウド コンポーネントの自動電源管理

データ保護のハイライト

- Changed File Tracking (CFT) を使用した “Incremental Forever (永遠に増分の)” データ保護
- 共有の自動検出
- エンドユーザー向けのセルフサービス リカバリ
- 統合管理プラットフォームにより、複数のファイル共有をシンプルに保護
- 使いやすい集中管理コンソールで包括的なアラートとレポート
- Commvault Activate™を使って、保護したデータからより多くのビジネス価値を獲得

Azureパブリック クラウドのCommvaultデータ管理



- Nutanix Filesの共有 (CIFSまたはNFS) を自動的に検出して保護
- ワークロードの増加に応じてデータ保護プラットフォームをシームレスに拡張
- 保護したデータに、Commvaultのデータ圧縮、重複排除、暗号化機能を使用
- Commvaultのコピー管理機能を使用して、オフサイトの保持コピーを作成
- あらゆるリカバリ プラットフォームへデータをセキュアにリカバリ

Commvault データ保護プラットフォームで Azure のコストを削減

Commvault の革新的な機能は、コストと複雑さの両方をうまく処理するのに役立ちます。

- 多くの他社製品とは異なり、Commvault では Azure Blob Storage にバックアップを保存する際に圧縮と重複排除を活用することができ、ストレージ コストの削減に役立ちます。
- 大容量データ セットを Azure に移動する必要がありますか？ Commvaultは、Azure Data Box と連携できるので、高額なネットワーク帯域幅を利用する代わりに、データ アプライアンスを利用することができます。
- Commvault の電源管理機能は、MediaAgents を使用していないときは自動的に電源を落とし、リカバリ オペレーション用のデータ保護を行う際に、必要に応じて電源を入れることができます。これにより、CPU の使用量を最小限に抑え、Azure VM のコストを削減することができます。
- Commvault の直感的でポリシーに基づいたデータ保護機能を活用することで、時間と労力のコストを最小限に抑えることができます。Commvault の包括的なレポート機能、アラート機能、監査機能により、自社で作成したスクリプトや複雑なスケジューリングのメカニズムは不要になり、安心感を得られます。

シンプルな導入と管理

- ソフトウェアベースのソリューションは、柔軟な導入オプションを提供します。
- Commvault HyperScale™ テクノロジーは、スケールアウト環境におけるデータ保護プラットフォームの導入をシンプルにします。
- 単一の直感的な管理インターフェイスにより、学習を加速化し、導入の複雑さを軽減します。

柔軟性と使いやすさ

Commvault はソフトウェア ベースのソリューションなので、導入オプションに非常に高い柔軟性を提供します。また、Commvault は、データ保護ソリューションのあらゆる側面をスケールアウト型システムに組み込んだHyperScale™ Technologyプラットフォームによる統合ソリューションも提供しています。Commvault は、完全な仮想化またはクラウドベースのデータ保護プラットフォームとして導入することができ、お客様のビジネスに固有のニーズに応えます。単一の直感的なロールベースの管理インターフェイスにより、すべての設定、管理、レポート ツールがブラウザベースのポータルに統合されています。これにより、継続的な管理をシンプルにし、管理者の負担を軽減し、スピードと応答性の両方を向上します。



Commvaultで準備する

Azureを利用すると、データセンター インフラストラクチャをシンプルにし、拡張するのに役立ちます。Commvaultは、完全に統合したAzureソリューションを使用して、そのシンプルさをデータ保護、管理、リカバリに拡張し、現在および将来の固有のデータ保護ニーズを満たします。

クラウド データ管理に関する詳細はこちら: www.commvault.co.jp/products/solutions/cloud-data-management >